

小6理科 出題のねらいと対策

1 動物のからだのはたらき 68.8%

ねらい：血液のじゅんかんを意識しつつ、からだの各部分のはたらきについて理解を問う。

分析と対策：(1)消化管をつくるそれぞれの部分のはたらきも整理しましょう。(3)小腸のつくりとはたらきをまとめましょう。(4)心臓のはたらきにより、全身に血液が送られます。吸収、呼吸、排出はいに関わる部分について、その名前とはたらきをそれぞれ整理しておきましょう。

2 植物のつくりとはたらき 50.0%

ねらい：植物のつくりと、そのはたらきを調べる実験について理解を問う。

分析と対策：(1)～(5)植物が日光を受けてでんぷんをつくるはたらきを調べる実験について、操作方法や結果を整理しておきましょう。ひとつひとつの語句だけでなく、操作をふくめて文章で説明できることが重要です。(6)実験の結果をもとに、植物が養分をつくるために必要な条件をまとめましょう。

3 ものの燃え方と空気 73.8%

ねらい：気体の集め方や、空気をつくる気体の性質について理解を問う。

分析と対策：(1)～(3)ろうそくが燃えるようすをまとめましょう。(4)①ろうそくが燃えると、水や二酸化炭素が発生します。二酸化炭素は石灰水を白くにごらせます。②空気中の気体のうち、ちっ素、酸素、二酸化炭素の割合を確認しましょう。(5)①気体検知管の操作を整理しましょう。

4 生き物どうしのつながり 66.9%

ねらい：生き物のつながりを通した気体や養分の移動に関する理解を問う。

分析と対策：(1)(2)(7)生き物は、呼吸によって酸素をとり入れ、二酸化炭素を出しています。(3)～(7)(8)食物連鎖を数量のまとめりで考え、たがいに影響し合うようすを考えましょう。

5 実験器具の使い方 33.1%

ねらい：アルコールランプ、ステージ上下式けんび鏡、上皿てんびんの使い方に関する理解を問う。

分析と対策：(1)特に危険の回避ひについて確認しましょう。(2)各部分の名前と役割、ピントの合わせ方などをまとめておきましょう。(3)はかりとり方を整理しましょう。

6 水よう液の性質 38.0%

ねらい：水よう液の性質に関する理解と、それをもとにした識別を行う考察力を問う。

分析と対策：(1)(4)(5)実験の結果を順に確認し、どの水溶液かひとつひとつ確定していきましょう。(8)(9)水よう液に金属がとけると、それぞれ別のものになることを確認しましょう。

7 大地のつくりと変化 46.5%

ねらい：地層のようすから、それぞれの層ができたときのようすや、年代について理解を問う。

分析と対策：(2)化石からわかることをまとめましょう。(5)岩石の名前を覚えましょう。(6)(7)流水のはたらきや、流水による土砂のつぶの積もり方を確認しておきましょう。

全体の平均点は 55.1点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。